

湖南省第三次地域福祉計画 第5回策定委員会 会議録

■日時 平成28年(2016年)12月15日(木曜日) 午後2時30分から午後4時30分まで

■場所 湖南省中央まちづくりセンター 3階 大会議室

■出席者 委員(20名)、事務局(6名)、NITOKEN(2名)

■会議次第

1 あいさつ

2 議事

(1) 第3回・第4回策定委員会会議録の確認(資料1)

(2) 第4回策定委員会における委員意見と対応案について(資料2)

(3) 第三次湖南省地域福祉計画パブリックコメントの実施について(資料3)

3 その他

1. あいさつ

事務局	お集まりいただきありがとうございます。第5回湖南省第三次地域福祉計画策定委員会を開催いたします。 委員長よりごあいさつをお願いいたします。
委員長	はじめに、うれしいニュースがございます。GPS機能を使って、認知症の行方不明の人を探索する事業が湖南省でスタートしました。地域福祉計画として、本当は地域で認知症を見守るのが理想ではありますが、こういった事業がスタートしたことは本当にうれしいニュースだと思います。それでは時間も限られておりますが、積極的にご発言いただきたいと思っております。よろしくお祈いします。

2. 議事

(1) 第3回・第4回策定委員会会議録の確認

委員長	それでは次第に沿いまして、進めてまいります。初めに、第3回・第4回策定委員会会議録の確認ということで、事務局より説明をお願いします。
事務局	ー 第3回・第4回策定委員会会議録の確認について説明(資料1) ー
委員長	ありがとうございます。事前に送られたこちらの資料について、ご意見ございましたらよろしくお祈いいたします。 特になければ次第の(2)に進めさせていただきます。

(2) 第4回策定委員会における委員意見と対応案について

委員長	第4回策定委員会における委員意見と対応案について、事務局より説明をお願いします。
事務局	ー 第4回策定委員会における委員意見と対応案について説明(資料2) ー
委員長	事務局の説明に対して、ご質問、ご意見はいかがでしょうか。おそらく次の次第でみなさんから多くのご質問、ご意見が出るであろうかと思っておりますが、年内にはそちらも含めてある程度反映させたものを委員にも配布し、その後パブリックコメントに上げるという理解でよろしいでしょうか。
事務局	本日いただいたご意見と資料2の内容をできる限り反映して、パブリックコメントを実施する前に一度皆さんにお出しいたします。その部分の修正につきましては、パブリックコメントと併せて行い、策定委員会にかけるといふ形で進めさせていただきます。

	<p>だきたいと考えております。</p> <p>－ 第4回策定委員会における委員意見と対応案について補足説明（資料2） －</p>
委員長	<p>よろしいでしょうか。この後の素案の検討が本日の主な議題になってくるかと思 いますので、資料2についてご意見ございましたら、この後の次第（3）のなかでも 結構ですので、併せてご質問、ご意見いただきたいと思います。</p>
(3) 第三次湖南省地域福祉計画パブリックコメントの実施について	
委員長	<p>それでは、次第（3）について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>－第三次湖南省地域福祉計画パブリックコメントの実施について説明（資料3）－</p>
委員長	<p>ご意見シートを事前に配布しておりますので、たくさんメモを書いてきてくださっ ているかと思いますが、すべての委員のご意見をうかがいたいと思いますので、で きれば2、3点に絞ってご意見いただければと思います。言い切れなかったご意見に ついては本日もご意見シートがございますので、本日の会議に対するご意見と併せ てご提出いただきたいと思います。よろしくをお願いします。</p>
副委員長	<p>21 ページの一番下の項目「もれない支援」について「わが地域の誇れるもの」に 「孤独死がなくなる」が入っていることが少し疑問に思えました。また、25 ペ ージにある市民の声の「ボランティア」の項目の「わが地域の誇れるもの」のなか で「有償ボランティアの活動」という表現になっている部分が、少し引っかかりま した。有償ボランティアも今後重要になってきますので、「これから大事にしたいも の」のなかにあるなら分かるのですが。</p>
事務局	<p>21 ページの「孤独死がなくなる」については、誇れるものではなく「これか ら大事にしたいもの」として「孤独死がなくなれば」という思いがあるかと思いま すので、こちらで修正をさせていただきます。25 ページの有償ボランティアにつ いて、意見としてはこのような形で出されたのですが、この箇所について有償ボラ ンティアだけの活動ではないと考えますので、有償の文字を削除させていただきます。 同じく25 ページの中ほどに「活動映画」という記述がございますが、「活動の経 過」と修正させていただきます。また、26 ページの下部の囲みで「事業者」、「企業」 という表現を使っていますが、それぞれ「事業所」、「民間企業」とした方が理解し やすいかと思しますので、そのように修正させていただきます。</p>
委員長	<p>事務局から修正箇所等の報告をいただきましたが、いかがでしょうか。 よろしければ、次の方から順にご意見ををお願いします。</p>
委員	<p>8 ページの総合事業という言葉がよく理解できませんでした。</p>
事務局	<p>そちらについては、注釈を付けた方が分かりやすいかと思しますので、そのよう にさせていただきます。</p>
委員	<p>第三次計画から取り組みの主体が先に出されまして、地域の役割の大きなウェ イトをまち協が占めるような形になっています。この事業を継続していこうと思うと 人材を育成していかなければなりません、なかなか難しいところです。事業を運 営するには交付金の中で進めなければいけません。第三次計画にはたくさんの項 目が挙がっていますが、財源の確保はどうなのでしょう。まち協もコミュニティ ビジネスをして稼ぐように言われますが、そう簡単にはいきません。市、社協では、</p>

	<p>すでに減額されている事業も一部あるかと思いますが、どういう形で対応されるのでしょうか。</p> <p>次はまち協だけの話ですが、人材を育成していくために手当を出していただきたいです。区長と比較されることが多いですが、区長は条例のもとに、という仕組みがあります。まち協の役員にはそういった仕組みがありませんので、大概手弁当で悩みを抱えながらやっておられます。今後検討して欲しいところです。</p> <p>最後に、現在まち協はセンター事業とまちづくり協議会の事業という2つの事業を抱えています。平成29年から第三次計画がスタートしますが、まち協では過去5年間「きらめき湖南事業」として、それぞれが100万円をいただいて、さまざまな地域活動に取り組んできました。この事業は来年の3月で終わります、新たに交付金の事業をスタートさせるということです、それらと地域福祉の第三次計画とがうまく連携性を持った形になるように、調整が必要だと思います。いずれにしても事業進捗のための財源の裏付けをきちんとしていないと前に進みません。</p>
<p>委員</p>	<p>22ページに「あいさつ」のことが書いてありますが、あいさつをすれば必ず返ってくるということは分かりますが、自分からすることはなかなかないので、これから実行していかないといけないと思います。</p> <p>40ページの「命のバトン」についてですが、岩根区では1,000人取り組まれたと聞いています。他の区ではどうでしょうか。また後で聞かせていただければと思います。</p> <p>66ページの「地域で気になったときのちょっとした声かけ」は重要なことだと思いますので、民生・児童委員をこの中にいれてもいいのではないかと思います。</p> <p>68ページの「例えば」にある「さまざまなウォーキングを活用する」というのが分かりにくいのですが、「ウォーキングマップを活用する」という形にした方がいいのではないのでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>命のバトンについては、6割の区は既に実施してしまっていて、残りの4割が今年の4月から一斉にスタートを切っています。</p>
<p>委員</p>	<p>私もまち協をしております、そのウエイトは非常に大きくなっているように感じますが、なり手が非常に少ないです。活動をこれから具体的に進めていくにあたり、指導者といいますが、人材育成をきちんとしていかないと思透していかないと思います。もちろん個々の団体では人材育成をしておられると思いますが、市として計画書に人材育成の項目を入れていただけるとありがたいと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>35ページに権利擁護について書かれてありますが、上の文面が権利擁護事業に特化した内容になっているように思います。権利擁護支援という表現にさせていただくか、「虐待防止ネットワークの充実に取り組みます」を「虐待防止をはじめとした権利擁護支援ネットワークの拡充に取り組みます」にするなど、広げた意味合いで読めるようにしていただけるといいのかなと感じました。</p>
<p>委員</p>	<p>34ページの「ひとり暮らしなどの見守り体制づくり」に、健康推進員が参加できる部分があるのではないかと思います。区、自治会に協力体制をとっていただいて、参加できる事業に組み込んでいただけると幸いです。健康推進員は全国的な組織で</p>

	<p>して、「私たちの健康は私たちで守る」というスローガンで活動をしているボランティア団体になります。食だけに留まらず、運動、健康とお年寄りから子どもまで幅広く参加できるプログラムがございますので、そちらを入れていただきたいと思います。</p>
委員	<p>前は社協に対しても色々なご意見をいただきまして、特に「つなぐ」という役割は大事にしていかなければと感じています。77 ページに「社会福祉協議会による地域福祉活動計画の推進」とありますように、この計画ができてから、社協では活動計画をつくります。前回の計画期間中に実行できたものもありますので、地域福祉を身近に感じていただけるように、できましたら前回同様に取り組みのトピックスを絵や写真付きで入れていただけると、より身近な計画になると思います。</p>
委員	<p>今、各所の障がい者施設で、利用者の虐待等について色々と報道されています。湖南省にも作業所、施設などがありますが、大丈夫なのかなという思いがあります。先日、相模原の施設で大きな事件がありました。時間が過ぎれば風化していきます。「あんなことがあったな」という風になってしまわない世の中になるべきだと思います。事件でも加害者は徹底的に叩かれましたが、被害者の親は自分の育児責任を全うしていたのでしょうか。施設に預けてしまえば、ほとんど会いに行くこともないというような状況からも、加害者である職員の思いがあのようなってしまった部分もあるのではないのでしょうか。今後二度とこのようなことがないようになってほしいと思います。</p>
委員	<p>35～37 ページの権利擁護事業に絡めて意見を申し上げますと、私どもの障がい者施設に入っている方でも実際に数百万にのぼる契約をしてしまった方がいます。本人にとっては、契約が自分のためになる、ということしか頭に入っていないものですから、実際にお金が回らなくなってしまってからでないともちらも気づけません。専門職、関係者が常に利用者の周りにいることができるわけではないので、隣近所の方が気を配っていただいたり、虐待についても、「虐待の通報」というと壁がありますが、「虐待に関する相談」という風にハードルを低くしていただけるといいと思います。権利擁護、虐待防止、成年後見制度については一体的に市民に提案していくべきだと思いますので、隣近所の方が高齢者や障がい者、子どもに気配りができるまちになっていけるように、36 ページにある「ばんじーをはじめとする団体と市民向け講座を開催する」のような積極的で具体的な取り組みを、権利擁護についても虐待についても明記していただけると大変ありがたいと思います。</p>
委員	<p>国際協会の立場で意見を出させていただきますと、今の段階では外国人の方がうまく地域に馴染めていない、全国的にもそのような現状だと思います。ただ徐々に定住化が進んでいるということで、地域に出たいがどうしたらいいかわからない方がおられるということも聞いています。湖南省でも、区へ入ってもらうような働きかけを我々も進めていかないとはいけませんし、やはり区や自治会、あるいはまち協が、その地域で活動をしていくための核になるのではないかと思いますので、研修等にきていただけるようなサポートをしていただきたいと思います。</p>
委員	<p>41 ページの災害に関して、各区・自治会で避難訓練をされていると思いますが、</p>

	<p>あらかじめ決められた避難経路を避難する形が主ではないでしょうか。別の自治体で勉強させていただいたのですが、避難後の集合場所だけを決めて、そこに至るルートは各自で決めるという方法をとられていて、非常にいいなと思いました。私は阪神淡路大震災のとき神戸にいたのですが、どこでお話を聞いても、生死を分けるのは自分で考えて行動できるかに尽きるということです。いつ起こるか分からない災害に備えて、自分で考えて行動する力を老若男女問わずつけてほしいので、避難訓練についても、従来の方法に限らず、色々な方法を検討されてはどうかと思います。</p>
委員	<p>計画の構成についてですが、「取り組みの概要」、「取り組みの主体」とあって、そのなかに「例えば」という表現がありますが、いかがなものでしょうか。この内容が例示的なものなのか、具体的に実施していくものなのか、その位置づけが分かりにくいかなと思います。</p>
委員長	<p>かなり基本的な質問でございました。こちらについては事務局のお考えをお願いします。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。こちらの内容については行政のなかから出た意見でして、偏った部分もあるかと思えます。今後、市民懇談会、事業所懇談会で出た具体的なご意見をこちらに入れさせていただきます。また、現在取り組みの主体について、行政の枠が上にきておりますが、市民、地域団体等が入っている枠と位置を入れ替えさせていただきます。「例えば」の表現についても、もう少し分かりやすい表現を考えたいと思います。</p> <p>先ほどご意見いただきました財源につきましても、お金だけでなく、社会資源として人材も重要な部分だと考えておまして、基本目標3「十人十色に参加できる「役」づくり」とも大きく関係してくるかと思えます。</p>
委員長	<p>「例えば」を「具体的には」といった表記にしようでしょうか。</p>
事務局	<p>できる限り具体的な内容を入れるようにしまして、そのようにさせていただきます。</p>
委員	<p>82 ページにある「コミュニティバス等の利便性の向上」について、私事ですが、今済生会と成人医療センターに通っているのですが、これから車を手放す時がやってきます。済生会と成人医療センターへ行くのに利用できるコミュニティバスはないし、野洲駅までバスを利用するといっても不便です。そういう点で、湖南市離れが出てこないかということが心配です。コミュニティバスをしてくださっているのは本当にありがたいです。買い物支援にも利用されていますし、公立甲賀病院行も実証実験されたとあります。ただ公立病院ばかりでなく総合病院に行っている人もいますので、そういう場合にはどうしたらよいかと皆さん思っておられると思います。</p> <p>61 ページに「ボランティアセンターの充実」という項目がありますが、湖南市はボランティアの数が本当に多くて、他の市町村に誇れることだと思っております。</p>
委員	<p>34 ページの健康政策課の実績に「子育て相談」が挙がっていますが、子育て支援センターでも子育て相談をさせていただいていたと思うのですが、その数字は上が</p>

ってこないのかなと思いました。

33 ページの「もれている事例がないかどうかの点検」の取り組みとして「関係者を含めた協議を継続的に重ねていく」とあるように、やはりそういった会議も続けていくということが重要です。

また、個人情報について色々と言われていまして、情報の共有が難しい部分があります。その辺りの対策も継続していただければと思います。私は人権擁護委員として相談も受けているのですが、なかなか自分から相談にこられる方が少ないのが現状です。色々な相談をできる場が多くあって、選択できればいいと思いました。

委員

40 ページの命のバトンについては、全戸配布されるべきだと思いますので、評価指標の分け方が違うのではないかと思います。私の区では全戸配布されましたので、バトンに入れる個人・家族の記入用紙が次の2月に区長会から配布されることになっておりますが、全戸配布の割には記入が少ないなという印象です。この命のバトンをどういう風に普及すればうまくいくのかと考えています。41 ページに災害時要支援者について書いてありますが、やはり向こう三軒両隣が一番大事だと思いますので、その方々に加えて民生委員の名前を記入していただければと思います。

委員

まち協の財政難については確かに感じていますし、リーダーシップをとれる方が少ないということもあるかと思いますが、菩提寺ではうまくいっているところがあるようです。やはりリーダーシップをとれる方に加えて、周りのサポートも必要ではないかと思います。教育関係についても教育委員会やPTA や、色々な団体がありまして、財政的なことやお金の流れについては分かりませんが、困っているのは確かで、まち協の行事などもすべて赤字になっています。どうにかしていきたいと考えています。

また、健康推進員の役割というのも非常に大変です。推進員のなかだけでされていまして、なかなかサポートしてくれる人がいません。幼児健診などたくさんすることがあるそうですので、力になれるようなことがあればいいなと思います。

一番大事だと思ったことは、湖南省の宝である子どものいじめや虐待をなくすことです。ここにいる皆さんすべてにお願いいたします。

最後に、外国人について、私の区にもたくさんおられますが、非区民の方が多いです。区としては一緒にやっていきたいのですが、こちらからは、夏祭りや運動会があるという案内はできるものの、それ以上はできないという現状です。

副委員長

先ほど議題に挙がっていた「例えば」の内容について考えてこなければいけなかったかなと思っています。37 ページの内容になりますが、例えば、それぞれの保育園や幼稚園で子育てサロンをされています。子育てサロンは子どもたちを見守るだけでなく、お母さん同士のつながりが大事であって、それが虐待防止につながっているひとつの事例かと思っています。

また、78 ページの「取り組みをつなげるコーディネイト役の充実」の評価指標に、社協のコーディネイト役の配置人数として2人入っていますが、これはボランティアのコーディネイト役の人数ですね。これからは51 ページにあるように、福祉・保

	<p>健・医療の間をつなぐこと、ボランティアとまち協、ボランティアと保健センターといった横のつながりをつくってくれるようなコーディネーターが必要なのではないかと思います。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。私からも2点ほど意見を出させていただきます。</p> <p>まず、基本理念にもなっている「行ったり来たり」という表現、私が言い始めたのですが、皆さんのご意見等を聞いておりますと、そこだけ聞いても理解しづらいのかなと強く思っています、他に良い表現がないかと考えておられます。</p> <p>もう一点、横につなぐ、もれない支援、という話がこれまでも出てまいりましたが、やはり包括的・全体的な話し合いの場があるなという風に感じました。例えば包括的な地域共生会議というような名称で、この委員会が終了した後に引き継いで、進捗管理も含めてそういう役割を担うということがあってもいいのではないかと思います。</p> <p>他に特にご意見はございませんでしょうか。</p>
委員	<p>先週、テレビ放送で「湖南省は外国人を大事にする市政を敷いている」という放映を見ました。感心して見ていたのですが、これについてはその通りに受け止めていいのかなどうか、ご意見願います。</p>
委員	<p>国際協会では、外国人の暮らしの利便性や環境について取り組んでいます。言葉の壁がありますが、市民ボランティア、お父さん、お母さんたちに教える役を担っていただいているという現状です。放送は正しいと受け止めていただいて結構かと思えます。</p>
委員	<p>確かにテレビやインターネット等でも脚光を浴びているところです。このことについて湖南省としての自慢というのがあります、やはりコンパクトな町なので、商工等と市民、まち協等の関係が近いということがあります。住みやすいということも友人から聞いて、外国から働きに来られる方もいるようです。そのためテレビの内容が事実かというとその通りなのですが、私はやはり次のステップに進むときが来ているように感じています。外国から来られた方も定住するとなると、介護や福祉のお世話になることになります。そのためのために、今から5年10年かけて顔の見える関係をつくっていく必要があると考えています。そういった意味のことをこの計画に反映していただいていますので、力強いことだと感じています。</p>
委員	<p>関連して、ひとついいお話がございましたのでご報告させていただきます。ファミリーサポートセンターを平和堂のなかでしてしまして、支援をしたい人と受けたい人をコーディネートしているのですが、最近スリランカの方がご利用になりました。そこで地域の方といい関係を築かれまして、ファミリーサポートセンター以外でもお付き合いをしてくださっているようです。先日ファミリーサポートセンターの交流会ということでクリスマス会をしたのですが、その子どもとご両親にも来ていただいて、当日は子ども同士も仲良くなり、大人同士もお話されておりました。やはり住んでいる環境はいいのだなと感じましたし、サービスも利用しやすかったとのことで、いいお話としてご紹介させていただきました。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。いいニュースで始まり、いい話題で終わることができま</p>

した。それでは事務局にお返しします。

### 3. その他

事務局	<p>色々のご意見いただき、ありがとうございました。本日出たご意見につきまして、計画に取り込んでまいりたいと思います。また、94 ページにも書かせていただいております地域福祉推進協議会によって、この計画の点検・評価をしてまいりたいと考えております。その際にご協力お願いいたします。</p> <p>今後のスケジュールですが、パブリックコメントを1月4日から2月3日に予定しております。まちづくりセンターにも置かせていただきますし、できる限り見ていただきやすい形で提供いたします。その後2月中旬には最終的な計画の形をお出ししたいと考えておりますので、よろしくをお願いいたします。本日のご意見シートについては、間に合うものはパブリックコメントに反映させていただきますが、間に合わないものについては、パブリックコメントの意見と併せて反映し、最後の委員会にかけさせていただきます。次回の委員会は2月13日の週に実施を予定しておりますが、調整いたしまして、早めにお知らせさせていただきます。</p> <p>それでは、副委員長より閉会のごあいさつをお願いいたします。</p>
副委員長	<p>色々のご審議いただきましたが、皆様のご意見がよりよく計画に反映されるようお願いしたいと思います。本日はお疲れ様でした。ありがとうございました。</p>

#### ■ 問い合わせ先

社会福祉課地域生活支援係〔東庁舎〕

電話 0748-71-2327

ファックス 0748-72-3788